

新入社員歓迎のご挨拶

～日々の微差が将来の大差に。～

令和3年4月1日

ユイコムネットワークス(株)・由井通信(株)

代表取締役社長 木内久雄

(はじめに)

新型コロナウイルス感染拡大に伴って、非常事態宣言の発令や飲食業等の時短営業などなどの暗いニュースが多い中、今年もこの春に卒業された新人をお迎えできることをとても嬉しく思います。入社を心から歓迎致したいと思います。

新型コロナウイルス感染に関しましては、一部の分野に於いて当初予定しておりました工事が延期になるなどの影響がございましたが、幸いにも現時点においては経営上の影響は少なく、逆にテレワークの推奨やIT技術を活用してのビジネススタイルが進展していることにより、在宅等に於ける通信環境の整備が急務となっており通信インフラ需要は一時的なものでありますが予想より旺盛なものとなってきております。只、新型コロナウイルス感染拡大はワクチン接種がスタートしたと雖も終息には程遠く、通信インフラ構築を担うという社会的責務と、働く一人ひとりの健康と安全をしっかりと確保していくという企業としてのもう一つの責務を両立していく必要があります、我社に於きましては、油断することなく社会の一員としてしっかりとその両立を致すべく振る舞って参りたいと思っております。

(新しい時代へ、そしてその中心を担うことへの誇りを抱いて)

さて、我々の事業領域であります通信インフラ市場であります。これから大きな社会イノベーションが起きるであろうという新たな時代にあって益々その重要度や期待値が高まっているものと認識しています。

キーワードで言うならば5G、IoT、AIといったものであり、それらによって予想される未来は私たちの生活を一変させるものであり、わくわくするものばかりです。通信技術が社会革命の中心に位置する時代に突入するといっても過言ではありません。私たちは通信機器を開発製造しているわけでも無く、スマホで使うアプリを開発しているわけでもありません。しかしあらゆる通信機器もソフトウェアも安全で信頼性ある通信ネットワークがあってこそ成り立つものです。例えるならばいくら高性能のスーパーカーでも整備された道路網が無ければその性能は発揮できません。情報通信産業の発展・進歩と共に私たちの生活は確実に豊かで快適なものになってきました。しかしそれを陰で支えてきたものは通信インフラであり、私たちはその一翼を担うものとして自信と誇りを抱いて仕事をして頂きたいと思っております。

(新入社員にお伝えしたい事)

毎年、いつも同じことをお願いしております。それは「仕事や経営にウルトラCや特効薬は無い」ということです。どんなに華々しく見えるものも実はその裏で大変な時間と努力の積み重ねがあるということです。面倒で退屈と思えることの地道な繰り返しの中から「飛躍という突然変異」が起きるということを、憶えておいて欲しいと思います。社会人としての人生はこれから40年以上あります。「日々の微差が大差につながる」と思い一日一日を過ごして頂きたいと思います。

今後の予定ですが、まずは関連会社の由井通信に配属となります。ユイコムネットワークスという会社は、元々は由井通信から16年前に分かれて出来た会社ですから、そういう意味では由井通信はその総元の会社ということになります。ここで、通信の基礎、お客様対応の基本、安全の基本など、徹底的に基礎を学んで頂きたいと思っております。おそらくその期間は、3年は必要でしょう。その後は、各人の個性に応じて配置転換等を行って参ります。

(最後に)

新卒採用は今から6年前の10周年記念事業の一つとしてスタートしその後も継続的に取り組んで参りました。新卒採用に関する知見も無い中、手探りでの活動でありましたが今では遠方地域からの学生を迎える寮も整い、今年度に於いては、成長著しいベトナムから正社員を迎えることも出来ました。当社にとって「高度人材」としての初めての採用です。入社後は技術職、営業職、企画職と幅広く経験して頂き、3年後の2023年度中にはベトナムに拠点を築くぐらいのことを考え、ベトナムとの間で何らかのビジネスが開始出来れば、そしてその懸け橋となっていただければ、と期待しています。

皆さん、これから共に楽しく、充実した社会人人生を歩んで参りましょう。

以上

